

## 令和3年度修了式・離任式

令和4年3月10日、一年の締めくくりである修了式、そして帰任される先生方の離任式が行われました。

式を始める前に、今から11年前の東日本大震災で亡くなった方々に追悼の意を表して、黙祷を捧げました。「黙祷」の声とともに、全校一斉に黙祷し、日本へ向けて心からご冥福をお祈りしました。

その後、修了式が始まりました。初めに、各学年の代表者が登壇し、修了証書を校長先生からいただきました。それぞれの学年を修了した子ども達の顔は、清々しく晴れやかな表情でした。次に、三人の代表の子ども達が登壇し、自分の一年間を振り返った話をしました。自分の向上した点や課題となること、また来年度の目標などについて堂々と発表しました。その後、今年度で広州日本人学校を離れる子どもたちに応援の気持ちを込めて拍手を送りました。最後に、校長先生からのお話がありました。その中で「コロナウイルスにより多くの学校で休校したりオンライン授業に変わったりしたが、広州日本人学校は1日の臨時休校のみで無事に教育活動を終えることができた。学校で勉強し、いろいろなことを学ぶことができた」などとお話されました。

修了式が終わると、離任式が始まりました。今年度は9名の先生が日本へ帰国します。それぞれの先生方から広州日本人学校に対する熱い思いが語られたり、子どもたちから花束を贈ったり、校歌を大合唱したりしました。特に最後の校歌の大合唱は、全校児童生徒が感謝の気持ちを込めたものとなり、広州の大地と空を響かせました。

この日は一年の締めくくりとなり、感謝があふれる今年度最後の登校日になりました。

